

2025年5月8日

代表者の役職氏名 電 話 番 号 (0584)81-3111

上場会社名イビデン株式会社 代表取締役社長 河島 浩二 (コード番号 4062 東証プライム、名証プレミア) 責任者の役職氏名 経営企画本部 財務部長 西村 克俊

減損損失(特別損失)の計上及び 補助金収入に伴う特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

2025年3月期第4四半期連結会計期間(2025年1月1日~2025年3月31日)において、減 損損失(特別損失)を計上しましたので、お知らせ致します。

また、2025年3月期第4四半期連結会計期間において、補助金収入に伴う特別利益及び特別 損失を計上しましたので、お知らせ致します。

記

1. 減損損失(特別損失)の計上について

当社及び連結子会社が保有する一部の固定資産について、185億87百万円の減損損失を 計上しました。内訳は以下の通りです。

- (1) 当社連結子会社イビデンフィリピン株式会社の固定資産に係る減損損失の計上 連結子会社であるイビデンフィリピン株式会社が保有する固定資産について、減損 の兆候が認められたため、将来の回収可能性を慎重に検討した結果、帳簿価額を回収 可能価額まで減額し、155億37百万円の減損損失を計上致しました。
- (2) 当社電子事業の固定資産にかかる減損損失の計上 当社電子事業において、今後使用見込のない遊休資産につきまして、30億50百万円 の減損損失を計上致しました。
- 2. 補助金収入に伴う特別利益及び特別損失の計上について

当社は、2023年4月28日に、経済産業省「経済安全保障推進法」に基づく供給確保計画 の認定を受けております。

2025年2月21日に、岐阜県揖斐郡の大野事業場の半導体向け設備投資に係る補助金収入 として、222億95百万円(2025年3月期通期において、285億81百万円)を受領し、特別 利益に計上致しました。

また、固定資産の取得価額から直接減額する圧縮記帳処理を行い、特別利益と同額の 222 億 95 百万円 (2025 年 3 月期通期において、285 億 81 百万円) を固定資産圧縮損として、特別損失に計上致しました。

3. 業績への影響

上記1.の「減損損失(特別損失)の計上について」、及び上記2.の「補助金収入に伴う特別利益及び特別損失の計上について」につきましては、本日公表の「2025年3月期 決算短信[日本基準](連結)」に反映しております。

以上